

芦屋港活性化事業のコンセプト（理念）について

芦屋港活性化事業の根幹となるコンセプト（理念）と、管理運営組織の関係者にて共有するビジョン（目指す姿）について、次のとおり説明するものです。

1 これまでの経緯

- ・令和5年3月 芦屋港活性化推進委員会
- ・令和5年5月 機運醸成事業における住民ワーキンググループ
*コンセプト及び目指す姿に関する考え方の説明、意見聴取
- ・令和5年8月 芦屋港活性化推進委員会

2 コンセプト（理念）

1. 心とカラダに心地よい空間を創ります。

わたしたちはいにしえの時から素晴らしい海と、
その豊富なめぐみに生かされてきました。
ここにはやわらかい空気や光、ゆったりと流れる時間、
言葉を失うほど美しい夕景があります。
だれもがカラダだけではなく心も
心地よくリラックスできる、そんな場所を創っていきます。

2. 海と水とみどりを大切にします。

これまでも海と水とみどりのおかげで、わたしたちのまちには独特で
多様な文化や歴史が生まれました。
今、自然からの贈り物のありがたさを
改めて心に刻むことが大切だと感じています。
わたしたちはできるかぎり環境に負荷をかけない取り組みを推進していきます。

3. 海のめぐみに感謝し、たくさんあそびます。

わたしたちは豊かな芦屋の海に生かされ、育まれてきました。
そのめぐみに心から感謝をしながら、多くのひとに、おもいおみのやり方で
楽しんでいただきたいと思います。
そんな、自由なあそびの空間を創っていきます。